

Rotary



R I 第 2820 地区 第 7 分区

滝ヶ崎ロータリークラブ 週報

—本日のプログラム—

クラブ細則改正について
地区研究会報告(その3)

—次回以降のプログラム—

- 9/6 祝事・卓話
9/13 基本的教育と識字率向上月間に因んで 外部卓話
9/20 私とロータリーの友 卓話
9/27 クラブフォーラム(会員増強)



人類に
奉仕する
ロータリー

本日のロータリーソング「奉仕の理想」

奉仕の理想に 集いし友よ 御国に捧げん 我等の生業 望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて 永久に栄えよ 我等のロータリー ロータリー

第 2764 回例会記録 (2016 年 8 月 23 日開催)

点鐘・ソング	佐伯会長 ・ それでこそロータリー
会長報告 佐伯会長	<ul style="list-style-type: none"> •本日の週報に載っているクラブのバナーの由来は私も知らなくて渡利君に調べて頂きました。9月のガバナー月信に掲載されます。 •クラブ細則第6条第1節「入会金」について8/30の例会で諮りますのでご出席をお願い致します。 •ロータリーカップへの地区補助金を申請しておりましたが、本日¥112,200が振り込まれます。 •8/28に第1回会長・幹事会があり、私と幹事、倉沢パストガバナー、若井ガバナー補佐で出席致します。クラブの目標として会員増強については純増3名、新規事業については検討中と報告する予定です。 •地区大会で撮った写真を来週の例会で張り出します。欲しい写真がありましたら付箋等で申し出て頂けますようよろしくお願い致します。
幹事報告 滝澤幹事	ガバナー事務所より: ①月信 原稿執筆のお願い ②ロータリー情報館 寄稿のお願い ③地区補助金決定のお知らせ 補助金額 1,100 米ドル ¥112,200 相当額

<p>委員会報告 出席委員会 大貫委員長</p> 	<p>プロジェクト の活動内容: 青少年の健全育成と地域のスポーツ振興を目的として スポーツ大会(男子のサッカー、女子のミニバスケット ボール)を開催する。</p> <p>・回覧: ①短期交換派遣(2016/12/22~29)学生の募集について ②ライラセミナーのご案内</p> <p>会員 32 名、出席 30 名 出席率:93.75% 先々週の訂正出席率:93.75%</p> <p>欠席: 小島(律)君、諸岡君 メイクアップ: 牛久RC(小島(律)君、山崎君)</p> <p>2015-16 年度皆出席者 27 名に記念品 皆出席者: 秋田光祥君、阿部孝義君、荒井 宏君、池田八郎君、石嶋晴夫君、 糸賀祥治君、岩田邦夫君、菊地達之君、北 良彦君、小島律子君、 小島孝行君、工藤克昌君、倉沢修市君、諸岡佳子君、毛利昭男君、 中嶋義雄君、沼野晃広君、小野瀬昇君、大竹雅夫君、佐伯 優君、 関野康子君、杉野訓男君、滝澤健一君、寺田寿夫君、若井 毅君 渡利千里君、山崎恭弘君</p>
--	--

地区研究会報告(その2)

社会奉仕研究会報告

社会奉仕委員長 小島孝行君

日時: 2016年7月30日(土) 10:30~
場所: 水戸三の丸ホテル
出席者: 小島(孝)委員長、若井ガバナー補佐
挨拶: ○白戸ガバナー 財団の地区補助金の申請状況
56クラブ中54クラブ
公共イメージの向上



- 藤居研修リーダー 研修リーダーの役割
- 山崎カウンセラー 社会奉仕は、ロータリーの奉仕の始まり
- 村山総括委員長 ロータリー家族について

藤居研修リーダー講演: 「財団委員会と社会奉仕委員会の連携」

財団の地区補助金とグローバル補助金について

山崎カウンセラー講演: 「社会奉仕雑談」

水と安全——日本人とユダヤ人の比較(日本では、水と安全はタダ、公衆トイレもタダ)

1906年ドナルドカーターが、ロータリーに奉仕の理念

最初の社会奉仕は、シカゴにおける公衆トイレの設置

ドキュメンタリー映画: 「Given～いま、ここ、にある しあわせ」

難病の子どもとその家族

塩川ファミリー 命と引換えに左目と顔の半分近くを失った長男

志藤ファミリー 結婚5年目に授かった一人娘は、一日一日進行する難病

米田ファミリー 生まれてすぐ「いのち」は、2週間しかもたないと宣告された二女

その後、地区協の報告・ガバナーエレクトの総評・研修リーダーの所感がありました。

国際奉仕研究会報告

国際奉仕委員長 山崎恭弘君

日時: 2016年7月31日(日) 10:00～16:00

場所: ホテルグランド東雲

出席者: 山崎職業奉仕委員長、若井ガバナー補佐

挨拶: 藤居研修リーダー、佐藤カウンセラー

研究会趣旨説明: 瀬戸隆海総括委員長

「この指とまれ」プロジェクトエントリー: 今年度7クラブが提唱しています。

今日は時間がないので来週内容を発表致します。



特別講演: 「途上国における子どもたちの現状とSCJの支援」

講師 公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 海外事業部 藤野康之 氏

SCJ(セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン)はユニセフと並んで国際的な組織で、子どもたちの支援については財団の六つの重点課題 —

- ①平和と紛争予防/紛争解決
 - ②疾病予防と治療
 - ③水と衛生
 - ④母子の健康
 - ⑤基本的教育と識字率向上
 - ⑥経済と地域社会の発展
- 全てが関わる問題。

当地区においては、昨年度から倉沢パストガバナーの下において、財団委員会国際奉仕委員会が情報を共有し、様々な補助金プロジェクトに対応してきました。殊に、グローバル補助金を使った奨学生については、新しい補助金制度になってからは一人も出すことができませんでした。というのも、いままでは奨学生の受け入れ先を財団事務局が探してくれていましたが、現制度においては、受け入れ先を各地区において探し出すという大変な難問課題が与えられました。国際奉仕委員会も相手先を探し出すお手伝いをさせていただいたところ、留学先の地区で受け入れをしてくれることになり、初めて牛久ロータリークラブ推薦(茗溪高校卒業後早稲田大学へ進学)の奨学生を、この8月に送り出します。

そして、今年度から藤居研修リーダーが財団委員長を務めることになり、補助金支給にあたっては財団のみならず国際奉仕も含めた会議をもち検討するということになりました。あわせて、相手地区からの要望に対応するだけでなく、当地区からもプロジェクトを立ち上げる体制作りをしようということで一致しました。ですから、クラブにおいても、財団に寄付するだけでなく財団補助金を率先して使って頂きたいと思います。財団についても資金は底なしであるわけではありませんから、各クラブにおいても寄付の推進に努めて下さいとのことでした。

米山功労者表彰

倉沢修市君

第16回米山功労者メジャードナー 感謝状(金色)



8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です

会員増強には、内部拡大、外部拡大の2つがあります。内部拡大はクラブの区域内で得られている適格な職業分類の代表者に入会してもらい、クラブの会員数を増やすことです。

外部拡大とは、ロータリー・クラブがまだ存在していないところに、新しくクラブを設立してロータリーを拡大し、会員数を増やす活動です。この活動は、地区においてはガバナーと、スポンサークラブの協力で行われ、無地区地域では、国際ロータリー理事会のもとで遂行されます。クラブの拡大は、会員数増加の牽引車的割合を担っています。

スマイルBOX

¥ 5,000

・池田君 家族で熱海の花火をみてきました。

¥ 2,000

・杉野君 リオのオリンピックでは日本の選手に勇気と感動をもらいました。尚、この他のコメントは只今夏休み中です。

¥ 1,000

・糸賀君 週報に写真が載りました。

・渡利君 週報に写真が載りました。

本日の合計 4件 ¥9,000

本年度累計 70件 ¥579,525

例会を欠席される方は**当日午前10時までに糸賀副SAA(電話090-1619-2899)**に必ずご連絡ください。

RI第2820地区・第7分区

竜ヶ崎ロータリークラブ

創立:1959年11月25日

☆会長・佐伯優 ☆幹事・滝澤健一 ☆SAA・毛利昭男

☆ 例会場:常陽銀行竜崎支店2階 〒301-0011 竜ヶ崎市横町4209 電話 0297-62-2112

☆ 例会日:火曜日・12:30~13:30

URL: <http://ryugasaki-rc.org/>

☆ スポンサークラブ:土浦ロータリークラブ

☆ 姉妹クラブ:仙台東ロータリークラブ